

平成 27 年 1 月 9 日

お客様各位

井関農機株式会社

### コンバインのリコール届出に関するお知らせ

平素はキセキ商品をご愛用頂き誠に有難うございます。

平成 27 年 1 月 9 日、下記商品につきましてリコールの届出を致しました。ご愛用の皆様には大変ご迷惑をおかけ致しましたこと、心からお詫び申し上げます。

該当のコンバインをお使いの皆様には、ご購入先からご案内の上、係員がお伺いし対応させていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

### 記

#### 【不具合の状況】

- ①動力伝達装置において、H S T（静油圧式無段変速機）へ作動油を供給する回路内のオイルフィルターの接続方向を誤って指示したため、フィルターが逆向きに組み付けられたものがある。  
そのため、フィルター詰まり等で圧力が上昇した場合、エレメントの一部が剥がれオイルの流路を塞ぎ、最悪の場合、走行が不能となるおそれがある。
- ②動力伝達装置において、H S T（静油圧式無段変速機）ホースの取り付け角度の設計が不適切なため、ホース又はクランプがカウンターケースと接触するものがある。  
そのため、そのまま使用を続けると、機体振動によりホースに亀裂が発生し作動油が漏れ、最悪の場合、走行が不能となるおそれがある。
- ③動力伝達装置において、油圧ポンプ吐出側アダプタの形状が不適切なため、機体振動によってアダプタが緩むことがある。  
そのため、そのまま使用を続けると、アダプタから作動油が漏れ、最悪の場合、走行が不能となるおそれがある。
- ④原動機冷却装置において、ラジエーターホースの取り回しが不適切なため、ホースをとめるクランプがホースに食い込んでいるものがある。  
そのため、そのまま使用を続けると、機体振動によりホースの亀裂が進行し、最悪の場合、冷却水が漏れるおそれがある。
- ⑤動力伝達装置において、主変速レバー取り付け部のフレーム剛性が不足しているため、フレームがたわみ主変速レバー支点部の位置が移動する場合がある。  
また、トランスミッションの固定方法が不適切なため、車軸からの負荷でトランスミッションケースに回転トルクがかかり、H S T（静油圧式無段変速機）トラニオン位置が変化する場合がある。  
そのため、主変速レバーを中立位置にしても、機体が停止しないおそれがある。
- ⑥燃料装置において、燃料ホースの固定指示が不適切なため、燃料ホースがエンジン部品等に接触するものがある。  
そのため、そのまま使用を続けると、エンジン振動により燃料ホースが損傷し、最悪の場合、燃料が漏れるおそれがある。

改善の内容、対象車両については、次ページに掲載しておりますのでご確認よろしくお願い申し上げます。

**【改善の内容】**

- ①全車両、新品のフィルターを正規の方向に組付ける。
- ②全車両、ホースの取り付け角度を修正する。  
また、ホース又はクランプに損傷がある場合は新品に交換する。
- ③全車両、油圧アダプタを対策品に交換する。
- ④全車両、ホースクランプを対策品に交換し、更にホースの配策方法を変更する。
- ⑤全車両、対策部品を追加する。
- ⑥全車両、クランプを追加して燃料ホースが接触しないように固定する。  
また、燃料ホースの損傷を点検し、損傷がある場合は新品と交換する。

**【対象車両】**

型式	通称名	対象車の含まれる車台番号	製作期間	対象車の台数
HC14D	HN211	C14D-50011～ C14D-50721	平成25年10月1日～ 平成26年10月27日	638 台
	HN214	C14D-70011～ C14D-70465	平成25年10月1日～ 平成26年10月20日	383 台
HC19A	HN217	C19A-50011～ C19A-50658	平成25年10月1日～ 平成26年11月11日	489 台
	HN319	C19A-70011～ C19A-70295	平成25年10月1日～ 平成26年10月9日	245 台
(計 2 型式)	(計 4 車種)		合 計	1755 台

**ご注意**

- 1) 対象車の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれますので詳細についてはご購入先にお問い合わせ下さい。
- 2) 対象車の製作期間は、ご購入の時期とは異なります。

**【対策開始日】**

平成 27 年 1 月 10 日

**【お問合せ先】**

品質統括部 TEL 089-956-9819

以上